

巡る語る佐賀県遺産 唐津市エリア



旧唐津銀行本店

唐津市本町1513-15 JR唐津駅より約700m 入館無料 9:00~18:00
休館日:12/29~12/31 ☎0955-70-1717(旧唐津銀行) 駐車場あり



MAP



東京駅と 同時期に竣工した 故郷の辰野式建築

石炭産業の発展で唐津が大いに繁栄した時代、唐津銀行の本店として明治45年(1912)に建てられ、平成9年まで金融機関として利用された。唐津出身の建築家・辰野金吾の愛弟子・田中実が設計を担当し、赤レンガ調タイルや御影石のバルコニー、アーチ窓など「辰野式」を色濃く残した外観が特徴的。現在は、「辰野金吾記念館」(別称)としても親しまれている。



中町 Casa(旧村上歯科医院兼住宅)

唐津市中町1868 JR唐津駅より約450m
【1階:カフェ】



MAP

歯科医院だったモスグリーン色の洋風建築

昭和8年(1933)、歯科医院兼住宅として建てられた。1階は住宅部分で和風の意匠、2階の診療所部分は洋風の意匠となっていて、2階への階段は患者用、家族用と分けられていた。中町通りのシンボルとして長年親しまれ、現在は、1階がカフェレストラン、2階がコミュニティスペースとなっている。



旅館 綿屋

唐津市大名小路5-10 JR唐津駅より約1km
☎0955-72-4181(綿屋) 駐車場あり



MAP

伊万里の炭鉱主のセンス漂う別荘

伊万里の炭鉱主田代政平が明治38年(1905)、別荘として建てた邸宅で、昭和8年(1933)に旅館として開業。本館と洋館からなり、本館は書院造りを基本とした木造3階建てで、和風建築の玄関に洋風の応接間を設置している。洋館は、上げ下げ窓や漆喰装飾・建具の細工などを施し、重厚な雰囲気を出している。

SAGATOCO

旧藤田家住宅 約900m

旅館 綿屋 約1km

JR唐津駅 約450m 中町 Casa

..... 約650m 竹屋

..... 約700m 旧唐津銀行本店



旧藤田家住宅質屋店舗兼住宅

唐津市坊主町552-5
JR唐津駅より約900m ※外観のみ見学可



MAP

元質屋の特色が表れた造りをCHECK!

大正14年(1925)に建てられた質屋兼住宅。質屋部分は、防火防犯に配慮して堅牢で重量感のある外観にその面影を感じる。建物のある界隈は、大正時代には唐津近松座や映画館があり、昭和中期には商店街が形成された。現在は地元イベント等に活用されている。



竹屋

唐津市中町1884-2 JR唐津駅より約650m
休み:毎週水曜・第3木曜・年始(その他不定休)
☎0955-73-3244(竹屋)



MAP

刀研ぎから食堂、そして、うなぎ料理屋へ

「竹屋」は江戸時代から続く屋号。刀研ぎ・漆屋(鞘の細工など)だったが、廃刀令により、食堂を始め、明治10年(1877)頃からうなぎ料理専門店になった。建物は、大正12年(1923)、木造3階建てに建替えられ、増改築を繰り返しながら営業を続けている。平成10年には唐津で初の国登録有形文化財になった。



草伝社(旧井手家住宅)

唐津市北波多徳須恵1030-3 JR山本駅より約5km
休み:月曜、火曜 ☎0955-64-3540(うつわギャラリー-唐津草伝社)



MAP

徳須恵地区の繁栄の証が見える町家

唐津焼発祥の地・北波多徳須恵にあるこの住宅は、明治後期に建てられ、最初に住んだのは、北波多村初代村長の井手豊助といわれている。豊助の孫で戦後に活躍した脚本家の井手俊郎もここで暮らしていた。良材を用いた意匠を凝らした座敷が、建物構成とともに良好に残っている。



旧中尾家住宅

唐津市呼子町3750-3 JR唐津駅より約16km
入館料 210円 8:45~17:00(入館は16:30まで)
休館日:水曜、年末年始 ☎0955-82-0309(鯨組主中尾家屋敷)



MAP

捕鯨で潤った港町・呼子の名残り

8代に渡って捕鯨業を営み、当時は「中尾家には及びもないがせてなりたや殿様に」と言われるほど唐津藩の財政にも影響を与えた中尾家。住宅は、天保11年(1840)刊行の「小川島鯨鯨合戦」に鳥瞰図として収められている。鯨組主屋敷の中核部を再現できる、全国的にも貴重な町屋建築だ。

初心者でも安心! ミニカメラ講座

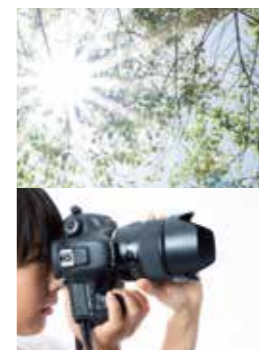
映え写ポイント!

左右対称の構図でバランスよく見える!



写真の構図の撮り方の一つに「シンメトリ構図」というものがある。写真を撮るばかりなら、まずは凝った構図ではなく、左右対称になるような構図を心がけてみるといい。左右のバランスがそろっているので、安定感もあってカッコよく写すことができる。例えば、鳥居を撮影したい場合は、メインの被写体(鳥居)を左右対称になるようにして、時間帯や季節によって変わる背景、明度、他の撮影物を気にかけて撮影してみると、シンプルながらも締まった写真が撮れるはず。

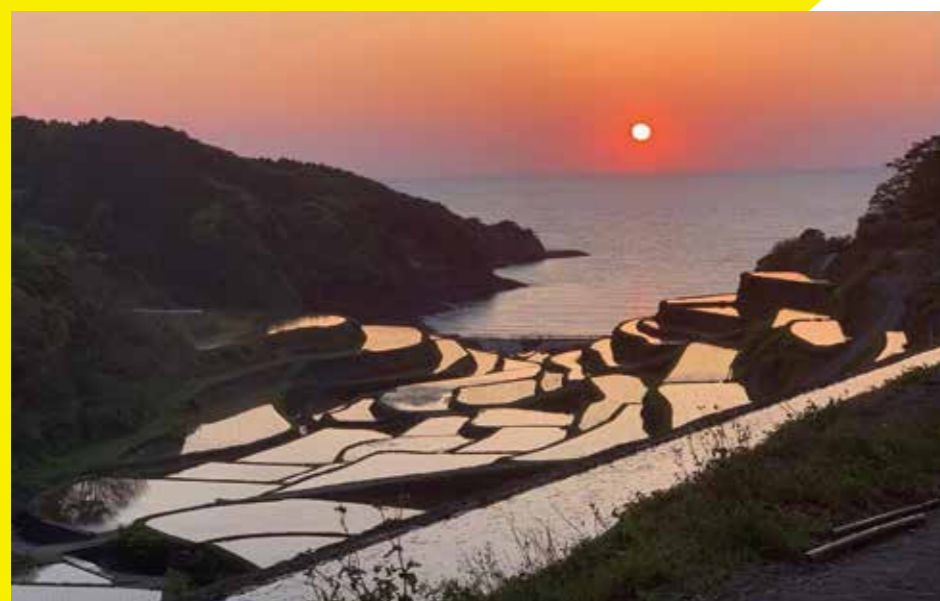
逆光の時はどうしたらいいの??



せっかくの被写体が逆光で撮りにくい!! そんな時はどうしよう? 建物を逆光で撮ると、暗くなったり、明暗差が出て調整がしにくくなる。逆光の場合の撮影では、撮影したい被写体は建物か? 背景か? どちらを生かしたいか選択してからカメラの「露出補正機能」を使って撮影する。建物を撮りたい場合は、建物に露出を合わせて撮影すると、建物は明るく、背景は白っぽい写真になる。

巡る語る佐賀県遺産

玄海町・伊万里市エリア



浜野浦の棚田

東松浦郡玄海町浜野浦 JR唐津駅より約8km
☎0955-52-2112(玄海町) 駐車場あり ※棚田展望所から棚田を一望できます



MAP



里小路の矢竹生垣通り

伊万里市東山代町里地内 MR(松浦鉄道)里駅よりすぐ



MAP

SAGATOCO

里小路の矢竹生垣通り 約5.8km
※MR 里駅からすぐ

秘窯の里 大川内山 約5km

JR 伊万里駅

..... 約400m 旧犬塚家住宅

..... 約750m 前田家住宅



水平線に沈む夕日と棚田の美しさ

海岸から階段のように連なる283枚の棚田は絶景!加工をしていない自然石を使った野面積みの石垣も一部残っていて、四季折々、美しい景色が楽しめる。特に夕暮れ時には、玄界灘と水田に夕日が映し出され、一帯を朱色に染める景色に思わずため息がもれる。国道204号を使えば、太閤豊臣秀吉が文禄・慶長の役の際に築かせた名護屋城跡へも足をのばせる。



地域住民が守り継ぐ松浦党ゆかりの貴重な生垣

里地区は中世の松浦党に関わる歴史を持つ地域で、家臣団の屋敷地には戦いに備えて矢柄用の矢竹を植えて生垣にしたという言い伝えがある。今もなお敷地の所有者が矢竹生垣の維持管理を行い、歴史遺産を守るための活動を行っている。また、地元の鎮守社「青幡神社」には巨大な楠があり、町内の5地区が毎年交代で浮立を奉納している。



旧犬塚家住宅

伊万里市伊万里町甲555-1
伊万里駅より約400m 入館無料 10:00~17:00
休館日:月曜・年末年始 ☎0955-22-7934(伊万里市陶器商家資料館)



伊万里津に残る陶器商家駒(マルコマ)

江戸時代、伊万里津(港)は有田などの焼き物産地から運ばれた製品の積み出し港として繁栄した。犬塚家は明和元年(1764)ころから陶器商を始め、文政8年(1825)頃に建てられた建物は、間口が狭く奥に長い、うなぎの寝床と呼ばれる造り。現在は陶器商家資料館として活用され当時の生活を感じることができる。



MAP

Area Topics

リノベーションでかわる伊万里のまちなか

伊万里まちなか一番館



DATA 伊万里まちなか一番館
佐賀県伊万里市伊万里町甲358-1
10時~18時
休み:火曜
☎0955-25-9802

空き家、空き店舗が目立つ伊万里市中心市街地を活性化しようと、まちづくりを行う団体が中心となり、リノベーションまちづくりに取り組んでいる。空き家を活用した店舗を○番館と命名し、新たな賑わい生み出している。昔からある伊万里川の風景とともに街中の散歩を楽しめる。



前田家住宅

伊万里市立花町4028 伊万里駅より約750m
開館日:第1、第3木曜日 第2、第4土曜日 13:00~17:00
※外観のみ常時見学可



MAP

佐賀の民家「くど造り」の発達した姿が残る

前田家は江戸時代に代々伊万里郷の大庄屋を務めてきた。その敷地は約3,100㎡、主屋や蔵3棟などがある。主屋は木造平屋建てで、天明4年(1784)の建築と推定されている。民家建築では県内最大規模で、佐賀県の民家の特徴である「くど造り」の最も発達した姿を伝えている。



秘窯の里 大川内山

伊万里市大川内町大川内山 伊万里駅より約5km
☎0955-23-7293(伊万里鍋島焼会館) 駐車場あり



山水画を思わせる風景 鍋島藩窯の里

1660年代、佐賀藩は御用窯をこの大川内山に築き「鍋島焼」と呼ばれる最高級磁器製品を作り出した。鍋島焼は販売目的ではなく將軍家への献上品だったため、技法やデザインが漏れないよう人の出入りを厳しく管理。現在は30の窯元が軒を連ね、「秘窯の里」らしく静かで穏やかな時間を楽しむことができる。



MAP

巡る語る佐賀県遺産 太良町・鹿島市エリア



沖之神への参道 大魚神社と海中鳥居

藤津郡太良町多良1874-9、1897 JR多良駅より約1km 駐車場あり



MAP



有明海の 干満差がつくる 神秘の絶景

地図上では多良岳と沖ノ島を結ぶ直線上に建立されている大魚神社。太良町の主産業である農業と漁業(山と海)が相互に関係しているという自然哲学を感じさせる。干潮時には朱色の鳥居の全景が姿を現し、鳥居をくぐることもできる。朝日や月明かり、潮の高さなど多様に变化する景色はいつ行っても飽きない。



中村與右衛門屋敷

鹿島市大字音成甲817 JR肥前七浦駅より約500m
☎0954-62-8325(保存会/七浦公民館) ※外観のみ見学可



MAP

七浦地区の功労者・第4代七浦村長の屋敷

七浦村の4代目村長として約40年に渡って村の発展に貢献した十代目與右衛門の屋敷で、明治43年(1910)に江戸時代の屋敷をその形状のままに建替えている。正門や主屋など、一部は当時の姿で残され、大広間からは美しい庭園や経ヶ岳が見える。與右衛門の功績を称え、保存会が発足し、村長さんまつりや演奏会、講演会などを開催している。

SAGATOCO

-約600m..... 光武酒造場
-約550m..... 中島酒造場
-約1km..... 永溪山泰智寺

- JR 肥前鹿島駅約500m..... 矢野酒造
- JR 肥前七浦駅約1.6km..... 鹿島城址にのこる松蔭神社
- JR 多良駅約500m..... 中村與右衛門屋敷
-約1km..... 沖之神への参道 大魚神社と海中鳥居



馬場酒造場

鹿島市三河内乙1365 JR肥前鹿島駅より約6km
☎0954-63-3888(馬場酒造場) ※鹿島酒蔵ツーリズムの時期に見学



MAP

中川のほとりに建つ酒蔵

寛政7年(1795)創業の酒蔵で、代表銘柄はこの地名から冠した「能古見」。経ヶ岳を源流とする中川のほとりに位置し、山あいの景色と併せて日本の原風景的な眺めが魅力。昭和初期以前に建てられたと考えられる第一蔵の他、醸造工程に合わせ、複数の建物が連続するように建てられている。



中島酒造場

鹿島市浜町乙2714 JR肥前浜駅より約550m
☎0954-62-2605(中島酒造場)

浜町で最も古い酒蔵

浜川の河口に位置する浜宿は、江戸時代、長崎街道の脇街道である多良往還(多良海道)の宿場町として栄えた。中島酒造場は、慶安3年(1650)に創業、銘柄は「君恩」で、現在は小売のみを行なっている。主屋の入口には馬を繋ぐ鉄の輪が残り、宿場町の面影を今に残している。



MAP



光武酒造場

鹿島市浜町乙2421-1 JR肥前浜駅より約600m
☎0954-62-3033(光武酒造場)

代表銘柄は「光武」、 焼酎「魔界への誘い」も有名

浜川左岸に広がる町並みを通称酒蔵通りと呼び、江戸時代から昭和初期に戦前まで造り酒屋、醤油屋、油屋、魚市場などが建ち並んでいた。光武酒造場は、創業は江戸時代と伝えられ、清酒「光武」「金波」や焼酎「魔界への誘い」で知られる。明治14年(1881)に建てられた主屋のほか、米蔵や仕込み蔵などが残る。



MAP



矢野酒造

鹿島市高津原3903-1 JR肥前鹿島駅より約500m
☎0954-63-2008(矢野酒造) 駐車場あり

楽器の音色響くたつみの蔵

寛政8年(1796)創業の酒蔵で、主屋等は多良海道に面して、明治37年(1904)から昭和初期にかけて建てられた。造り酒屋に関連する一連の建物群は、国の登録有形文化財にも登録されている。旧精米所は「たつみの蔵」ギャラリーとしても活用され、展示やコンサートなどが行われている。代表銘柄は「竹の園」。



MAP

Area Topics

酒蔵めぐりは佐賀県遺産との出会い旅

肥前浜宿酒蔵通り散策



茅葺屋根や白壁造りの町並み、武家屋敷などの伝統的な建物が多く残る肥前浜宿。通りを中心に、年に一度春に開催される蔵開きイベント「鹿島酒蔵ツーリズム®」は人気。佐賀県遺産を訪ねながら、酒蔵を巡り、蔵人と触れ合い、酒を味わう。ここでしか体験できない佐賀県遺産の旅。

DATA 肥前浜宿酒蔵通り散策(まちなみガイド)
定員:1名や少人数の参加も大歓迎
10時~15時
休み:毎週火曜※ご希望の場合は要相談
☎0954-69-8004
NPO法人肥前浜宿水とまちなみの会

巡る語る佐賀県遺産

太良町・鹿島市エリア



永溪山泰智寺

鹿島市浜町甲4242 JR肥前浜駅より約1km ☎0954-62-3922(泰智寺)



MAP



鹿島藩歴代藩主の 菩提寺

鹿島藩鍋島家の菩提寺で、元和8年(1622)、鹿島藩初代鍋島忠茂公によって現在地に移築された。本堂に向かって左手にある墓所には、初代忠茂公はじめ歴代藩主が祭られている。寺の背景には松岡山、そして前方には多々良川が流れ、のどかな景色に心癒される。



鹿島城址にのこる松蔭神社

鹿島市大字高津原460(旭ヶ岡公園内) JR肥前鹿島駅より約1.6km ☎0954-62-2151(祐徳稲荷神社) 駐車場あり



MAP



戦の時代も 今も平和への願いが 沁みこんだ地

寛永10(1633)年、初代鹿島藩主鍋島忠茂が祀られたことに起源をもつ。13代鹿島藩主鍋島直彬は、文久3(1863)年、この一面に桜を植え、民衆のために「衆楽園」を開いた。その後、旭ヶ岡公園と呼ばれ、桜の名所として親しまれており、春には、鍋島直彬が観桜の宴を催したことが由来の桜まつりが開催され、多くの人々が訪れ賑わっている。

歩こう。
佐賀県。

歩こう。 歩こう。 歩こう。 佐賀県遺産。



歩くスピードで生活することで
これまで気づけなかったまちの魅力を発見したり、
その魅力に共感する人々との交流が生まれたり。
歩くことを通じて、まちも人も元気になっていく。



SAGATOCOで巡って、便利に健康に佐賀の魅力を楽しもう!

佐賀はよかところ、 とことこ歩こう

佐賀県公式ウォーキングアプリ

SAGATOCO



毎日のウォーキングが楽しくなる!
ポイントがどんどん貯まる!
スタンプラリーなどイベントが盛りだくさん!
貯めたポイントを協力店で使える!



SAGATOCO情報はこちら

イベントなどの活動内容は、
webサイトでご覧いただけます。

歩こう佐賀県 検索

佐賀県は、徒歩や自転車、公共交通など、マイカー以外の移動手段を暮らしの中に積極的に取り入れるライフスタイルを推進しています。